

平成25年度第4回連絡会議 議事録

日 時：平成26年1月20日10時30分～12時00分

場 所：山梨大学工学部B3号館2階L会議室

参加者：山梨県（井上，若尾，渡辺，深沢，櫻田），山梨大学（鈴木，佐々木，後藤，秦，荒木，宮本）

オブザーバー：甲府市（長田），甲府地方気象台（大石，山口）

※敬称略

配付資料 4-1 平成25年度第4回連絡会議議事次第  
4-2 平成25年度第3回連絡会議議事録  
4-3 平成25年度第4回連絡会議出席予定者名簿  
(番号なし) 集落の孤立化対策事業に関する資料  
(番号なし) 災害時インフラネットワーク維持管理事業に関する資料  
(番号なし) 平成26年度事業計画について

### 1. 前回議事録の確認

前回議事録案について確認があり，承認された。

### 2. 今年度事業内容に関する報告

以下の2事業について，今年度の事業成果と来年度の事業計画が報告された。

#### (1) 集落の孤立化対策事業

今年度の事業成果として，峡南地域における2007年以降のがけ崩れの履歴と，1996年以降に発生した集落の孤立化を伴ったがけ崩れの履歴が報告された。

来年度は，上記の履歴からがけ崩れの危険性が高いと判断される早川町南アルプス公園線・雨畑大島線を対象に，モデル対象とする孤立化集落を抽出することとした。事業に当たり，今後も大学と県庁とで必要な調整を適宜進めていく。

#### (2) 災害時インフラネットワーク維持管理事業

今年度の事業成果として，災害時における道路ネットワークのリンク別重要度評価と，道路の維持管理のための路面性能モニタリングモデルの構築の2種の研究結果が報告された。

来年度は，リンク別重要度評価に関しては道路交通量の実データの収集やより現実的な被災シナリオの想定に基づいて，重要度評価結果の精度を高めていくこととした。路面性能モニタリングモデルの構築に関しては，インフラの維持管理に関連する他の事業や県庁との連携を視野に入れながら現在の検討を進めていくこととした。

### 3. 来年度事業計画について

県庁防災危機管理課から，今年度事業の継続を含めて下記の3事業の提案があった。自主防災組織・活性化特別推進事業については，提案のあった地域の防災マップづくりに加え，地域の防災上の課題に対する具体的な対策の検討や実動訓練が必要であることが確認された。

- ・ 市町村災害対応力強化支援事業
- ・ 防災士養成事業
- ・ 自主防災組織・活性化特別推進事業

また，鈴木センター長より下記の2事業の提案があった。

- ・ 中央市におけるハザードマップの作成事業
- ・ 災害時における行政機関と地域住民・消防団との現場情報共有体制の構築事業

#### 4. その他

- ・ 3月末の事業成果プレス発表に向けて運営委員会を開催することとした。委員の都合を元に、3/10～3/21の間で日程調整を行う。
- ・ 2月の連絡会議では今年度の事業成果を各A4・1枚にまとめたものを準備する。
- ・ 次回以降の連絡会議では、国土交通省河川国道事務所へ会議への参加を打診することが提案され、承認された。

#### 5. 今後の予定

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ・ 2月10日（月）13時30分～ | 第5回 連絡会議 |
| ・ 3月10日（月）13時30分～ | 第6回 連絡会議 |

作成日：2014年1月20日（文責：宮本）